

学校運営委員会だより No 1

【学校運営委員】

地域（学校運営委員長）	志賀 政信	有識者	丸 司
地域	月村 雅一	P T A	濱崎 麻紀子
就学予定	山野 有紀子	P T A	山崎 真純
卒業生	柏葉 清志	校長	飯田 泰三

【学校事務局】

副校長	黒田 博之
-----	-------

<第1回学校運営委員会報告>

- 1 日 時 令和7年4月22日（火） 10時00分～10時45分
- 2 出席者 志賀、丸、山野、山崎、学校支援コーディネーター山崎、校長、副校長

3 内 容

（1） 学校長挨拶

学校関係者会議の整理が次年度以降、進んでいく。次年度は学校運営委員会と学校関係者評価委員会を統合する。したがって学校運営委員会が学校関係者評価を担っていくことになる。これまで関係者評価委員の皆様が力を尽くしてくださっているので、次年度以降も協力いただけるようはたらきかけていく。

（2） 運営委員長挨拶

令和7年度が始まり、学校、地域、PTAが協力して子どもたちの健全育成を支えていきたい。育児休暇がPTA活動にも適用されるケースを報道で知った。そういう制度が整うとより参加がしやすくなると感じた。

（3） 令和7年度学校経営方針と教職員組織について（校長）

（教職員組織について）

- ・異動職員と今年度の分掌についての説明
- ・主幹教諭が1名増えた。
- ・世田谷区ではエデュケーションアシスタントという職が新設された。常勤で1年生を中心にサポート。
- ・インクルーシブ教育支援員（旧学校包括支援員）を2名配置。
- ・転出教職員は全員満期を迎えての異動で、たくさん力を発揮いただいた。
- ・転入職員5名と新規採用教員が1名、仲間入りをした。
- ・今年度、東京都では教員不足がない。本校では今後、時間講師を4名任用予定である。

（学校経営方針について）

- ・重点目標「人権尊重・キャリア教育・ICT活用・教員の働き方改革」と定めた。
- ・児童数370名でスタート。昨年度より30名減。学級数は13。

（ここまでの学校生活について）

- ・いじめ防止や悩みに寄り添うための取組で、全校児童に向けて話をするとともに、相談シートを全児童に配布した。
- ・アレルギー対応の研修（緊急対応訓練、エピペン使用の研修）を実施した。AED を使った人命救助の研修を実施予定。
- ・3 年生以上全学級で編成替えをした。今のところ、不登校や教室に入れないという児童の数は改善傾向にある。

（４）今年度の学校行事等について（副校長）

- ・今年度の学校行事予定参照。

（５）各委員より

（丸）家庭教育、社会教育の充実のために、それらの理由で学校を休む場合、欠席扱いとしないという仕組みをとる学校があると報道を見た。今後の流れなのだろうか。

（支援 C0 山崎）今後は 3 年生がお茶摘みをする。昨日、3 年担任と下見に行った。今週金曜日、午前中 3 年生がお茶摘みをする。その日のうちに洗い、蒸して、冷凍保存をする作業をする。5 月 12 日にお茶の葉を炒って、もんでお茶を作る。今年で 18 回目となる。

（月村）地域のことで言うと、高齢者をターゲットとした特殊詐欺が増えているようだ。防犯に力を入れて取り組んでいく。カラスのごみあらしがひどい。カラスがこの地域に集まってきている感じがする。ゴミ出しルールの徹底が必要。地域の小学生が啓発ポスターを作ってくれた。回覧したり、掲示板に掲示したりしている。また、マンション防災の徹底が課題。在宅非難の備えにマンションごとに取り組んでもらう。避難所運営訓練、若林は 5 月 17 日に実施。

6 月に「子どもと親のミニ防災フェア」を実施する。

学校の緑化や花の栽培など必要があればお手伝いは可能である。

（６）今後の運営委員会の日程について

第 2 回 6 月 6 日（金）10 時～ 会議室